



USB 2.0 KM 切替機能付き
スマートデータリンクケーブル

ユーザマニュアル



製品型番: 42617

www.LINDY.com

目次

はじめに	3
仕様	3
使用モード.....	4
ハードウェアインストール	7
アプリケーションインストール	8
アイコンのステータスについて.....	12
一台のキーボードとマウスによるリモートコントロール機能	13
KM 切替機能付きスマートデータリンクケーブルの機能	14
ドライバのダウンロード	15
注意事項	15

KM 切替機能付きスマートデータリンクケーブル

はじめに

この KM 切替機能付きスマートデータリンクケーブルを使用すると、一台のキーボードとマウスを共有して二台のコンピュータへアクセスすることができ、二台のコンピュータ間を切り替えて操作することができます。また、データリンク機能によって二台のコンピュータのデスクトップ上のファイルをコピーすることもできます。更に、二台のコンピュータ間でテキストのコピー&ペーストも手軽に行うことができます。PIP モードを使用すれば一台のモニタへ二台のコンピュータの画面を同時に表示することもできます。



特徴

- ◆ 二台の画面を同時に表示する PIP(Picture in Picture)機能。
- ◆ 二台のコンピュータを手軽に切り替えて操作できる KM 切り替え機能。
- ◆ 二台のコンピュータ間でファイル転送が可能。
- ◆ 二台のコンピュータ間でテキストのコピー&ペーストが可能。
- ◆ データリンク機能はハイスピード USB 規格に対応。
- ◆ ドライバのインストールは不要。
- ◆ 2 通りの PC 切り替え操作をサポート：
 1. マウスをモニタの端まで移動して切り替え
 2. アプリケーションのアイコン操作による切り替え
- ◆ 外部電源は不要。ケーブルで二台のコンピュータの USB ポートを接続します。
- ◆ Windows XP、Vista、7 (Home と Professional edition) 対応。

仕様

機能	仕様
製品番号	42617(PL-ASA0-x)
PC ポート	2
ケーブル全長	約 1m
使用電圧	USB 電源 (DC 5V)
電力消費量	85mA
対応 OS	Windows XP / Vista / *7
重量	約 45g
大きさ (L x W x H)	40 x 15 x 10 (mm)

※仕様は予告無く変更になることがあります。

パッケージ内容

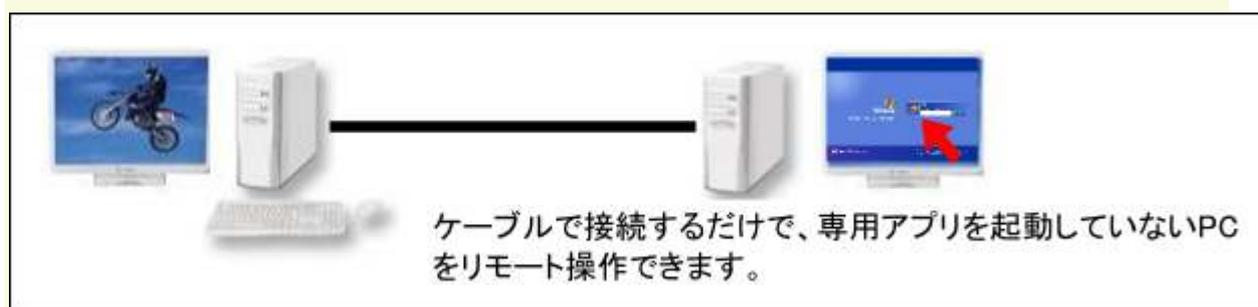
- ・ 1 x KM 切替機能付きスマートデータリンクケーブル
- ・ 1 x ユーザマニュアル

使用モード

本製品では、状況に応じて3つのモードを切り替えて使用できます。
タスクトレイのアイコンによって各モードを判別できます。

1. KM Switch モード

当ケーブルで2台のPCを接続した後、「KMDS.exe」を片方のPCのみで実行している場合はこのモードとなります。2台のPCを接続したのにアイコンが上記のように表示されている場合は、もう一方のPCで「KMDS.exe」が実行されていない状態です。このモードの場合であっても、タスクトレイのKMDSアイコンを右クリックして「KM Switch」を実行すると、もう一方のPCのキーボードとマウスを操作することができます。つまり、片方のPCがWindowsへログインする前であっても、別のPCからキーボードとマウスを操作してID/パスワードを入力してログインすることが可能です。なお、このモードではキーボードとマウスのリモート操作のみが可能であり、ファイル転送やテキストコピーなどその他の機能は一切使用できません。



(KM Switch モードでは、専用アプリ不要でリモート操作が行えます)

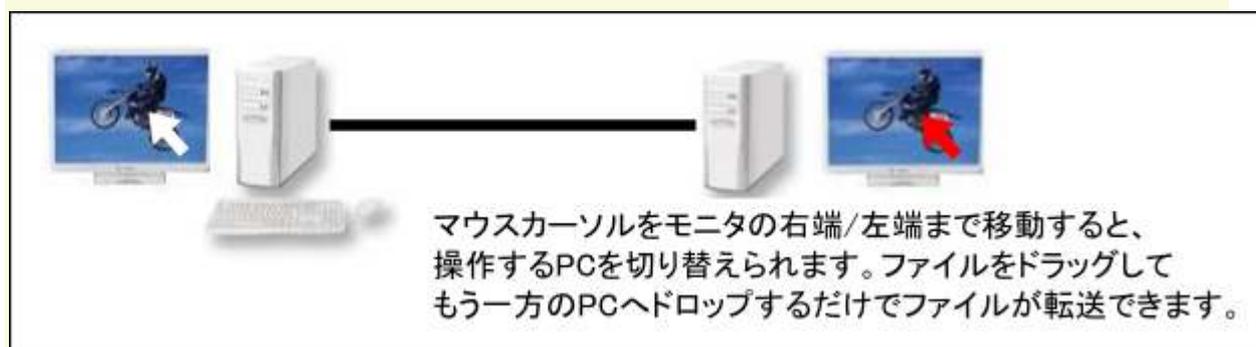
2. KM リンクモード



両方の PC で「KMDS. exe」が実行されると自動的にこのモードになり、アイコンが上記のように表示されます。

このモードの場合、マウスカーソルをモニタの右端(或いは左端)まで移動すると、自動的に他方の PC のモニタへカーソルが移動して操作可能となるため、あたかもデュアルモニタ環境を操作している感覚で、操作する PC を切り替えられます。

ファイル転送を行う場合は、ファイルを転送元のモニタから転送先のモニタへ、モニタ間でドラッグ&ドロップするだけで転送できます。また、一方の PC でテキストを選択してコピーし、もう一方の PC へマウスを移動してペーストするだけで、PC 間をまたいでテキストのコピー&ペーストも行えます。



(KM リンクモードでは、マウスカーソルの移動により操作する PC を切り替えられます)

3. KVM PIP モード



両方の PC で「KMDS. exe」を実行し、タスクトレイの KMDS アイコンを右クリックして「KVM PIP」を実行するとこのモードになります。このモードでは1台のモニターで両方の PC の画面を見ながら、ドラッグ&ドロップで快適な操作が行えるため、最も推奨するモードです。

このモードでは、一つの画面内に現在操作中の PC の画面と他方の PC の画面(サムネイル)が両方表示されます。サムネイル画面はキーボードとマウスで直接操作ができるため、他方の PC を遠隔操作することが可能です。また、ファイルを操作中の PC からサムネイルへ、或いはサムネイルから操作中の PC へドラッグ&ドロップすることにより、双方向へのファイル転送が可能です。テキストのコピーも同様です。

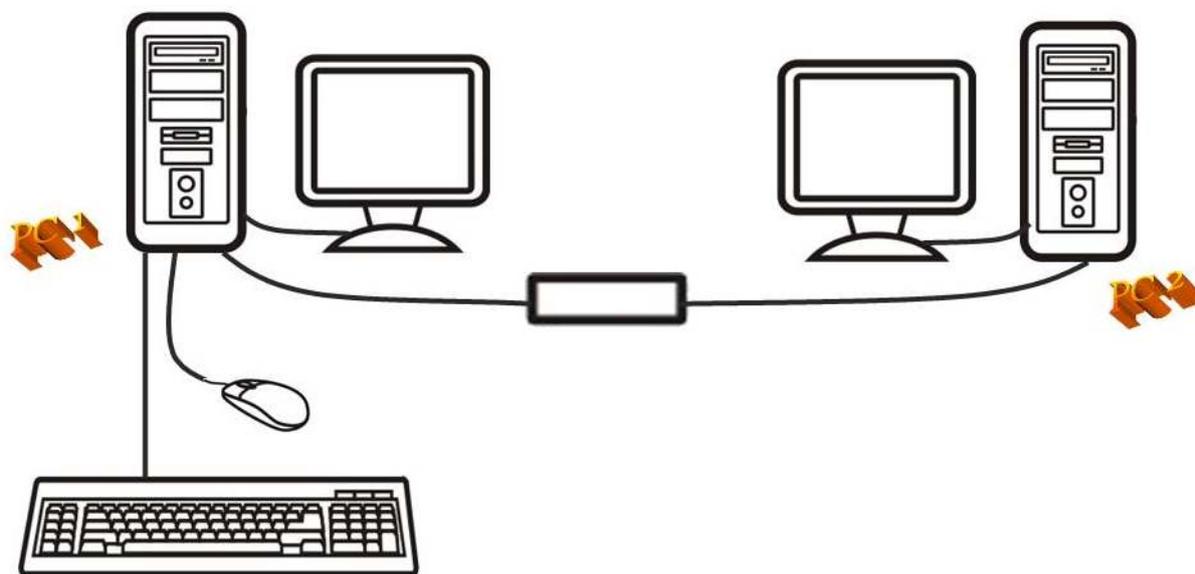


一台のモニターへもう一方のPCの画面をサムネイル表示できます。
サムネイル画面を直接操作してもう一方のPCをリモート操作できます。また、サムネイル画面へ直接ファイルをドラッグ&ドロップしてファイル転送を行えます。

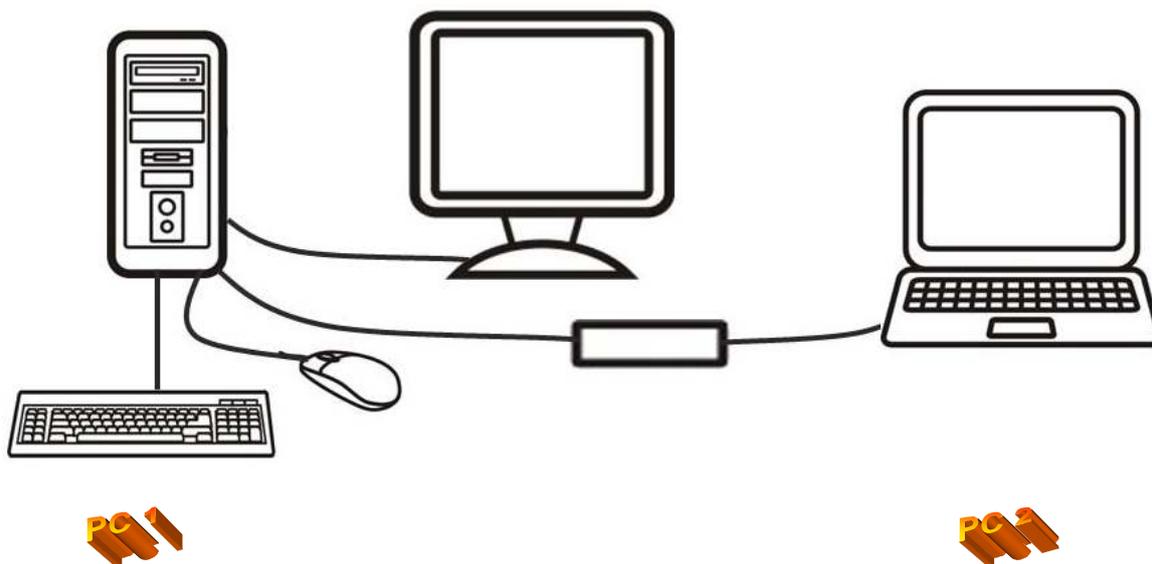
(PIP モードでは、一台のモニター・キーボード・マウスで二台の PC を操作できます)

注意：1. KM Switch モードのみ管理者権限無しでも使用可能ですが、残りの 2. KM Switch モードと 3. KVM PIP モードでは2台のPCとも管理者権限で実行されていないと動作しません。

ハードウェアインストール



または



デバイスの LED ステータス:

- 点滅: コンピュータへ接続済み
- ・ 点灯: データ転送中または機能使用

* 本ケーブルの“L”側コネクタを PC1 へ、“R”側コネクタを PC2 へ接続してください。

アプリケーションインストール

Windows

A. Windows XP の場合

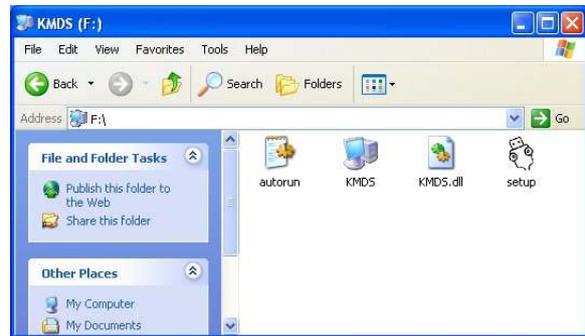
1. アイコンプレイ: コンピュータの電源を ON にして Windows が起動した後、本ケーブルを二台のコンピュータへ接続します(コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は「Yes」をクリックしてコンピュータを再起動してください)。両方のコンピュータ上で KMDS アイコンをダブルクリックしてください。

両方のコンピュータのタスクバーへアイコンが表示されれば準備完了です。

もしも「Exit」をクリックして終了してしまった場合は、マイコンピュータから KMDS アイコンをダブルクリックすれば再びこのアイコンを表示できます。使用中にケーブルをコンピュータから取り外した場合は再度挿入して KM 切替機能を有効にしてください。

2. AP プレイ: コンピュータの電源を ON にして Windows が起動した後、本ケーブルを二台のコンピュータへ接続します(コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は「Yes」をクリックしてコンピュータを再起動してください)。マイコンピュータから KMDS

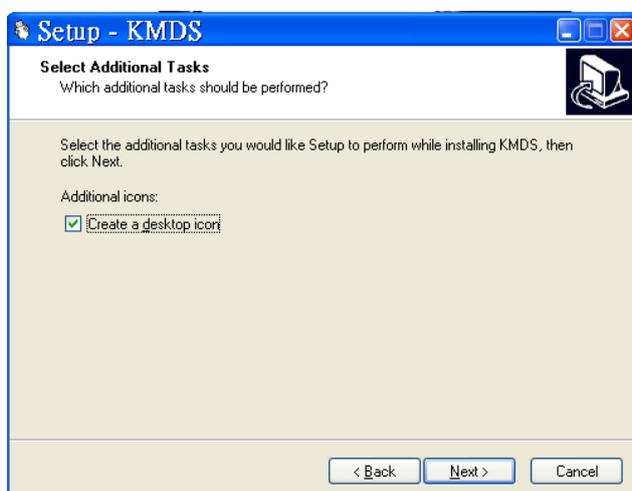
を開き、セットアップアイコン  をダブルクリックし、以下の手順に従ってアプリケーションをインストールします。



2.1 以下のようなセットアップ開始画面が表示されます。「Next」をクリックします。



2.2 「Create a desktop icon」(デスクトップにアイコンを作成)をチェックして「Next」をクリックします。



2.3 「Install」をクリックしてインストールを開始します。



2.4 インストールが完了すると以下のような画面が表示されます。「Finish」をクリックします。



2.5 デスクトップ上のアイコン  とタスクバーのアイコン  が表示されていることを確認してください。

2.6 ケーブルを取り外して再挿入した場合など、デスクトップ上のアイコン  をダブルクリックするとタスクバーのアイコンが再表示され KM 機能が有効になります。

(*インストールが完了すると、アプリケーションがコンピュータ内に登録されます。次回以降コンピュータを起動した時に、KMDS が自動的に有効になります。)

**「Exit」をクリックして機能を終了した場合、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックすれば KMDS を有効にできます。

***使用中にケーブルをコンピュータから取り外した場合は再度挿入して KM 切替機能を有効にしてください。)

B. Windows Vista / 7 の場合

1. アイコンプレイ: コンピュータの電源を ON にして Windows が起動した後、本ケーブルを二台のコンピュータへ接続します(コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は「Yes」をクリックしてコンピュータを再起動してください)。

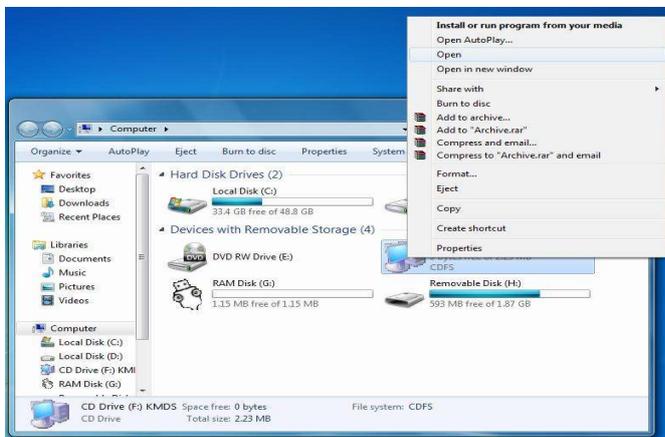
両方のコンピュータ上で KMDS.exe を実行してください。



両方のコンピュータのタスクバーへアイコン  が表示されれば準備完了です。

もしも「Exit」  をクリックして終了してしまった場合は、マイコンピュータから KMDS アイコンをダブルクリックすれば再びこのアイコンを表示できます。使用中にケーブルをコンピュータから取り外した場合は再度挿入して KM 切替機能を有効にしてください。

2. AP プレイ: コンピュータの電源を ON にして Windows が起動した後、本ケーブルを二台のコンピュータへ接続します(コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は「Yes」をクリックしてコンピュータを再起動してください)。「コンピュータ」を開くと「KMDS」と「RAM Disk」という 2 つのドライブが表示されていますので、「KMDS」ドライブを右クリックして開きます。



2.1 セットアップアイコン  をダブルクリックし、手順(Windows XP の場合の項を参照)に従ってアプリケーションをインストールします。



インストール完了後、デスクトップ上のアイコン  とタスクバーのアイコン  が表示されていることを確認してください。

2.2 ケーブルを取り外して再挿入した場合など、デスクトップ上のアイコン  をダブルクリックするとタスクバーのアイコンが再表示され KM 機能が有効になります。

(*インストールが完了すると、アプリケーションがコンピュータ内に登録されます。次回以降コンピュータを起動した時に、KMDS が自動的に有効になります。

**「Exit」をクリックして機能を終了した場合、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックすれば KMDS を有効にできます。

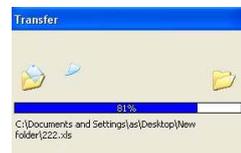
***使用中にケーブルをコンピュータから取り外した場合は再度挿入して KM 切替機能を有効にしてください。)

C. アイコンのステータスについて:

1. KM 切替機能選択時: 

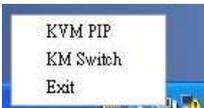
2. PIP 機能選択時:  (左クリックでポップアップまたは終了)

3. データ転送時:  ポップアップウィンドウ



4. ケーブルオフライン(未接続)時: 

5. ケーブルオンライン(接続)時: 

6. 機能表示ウィンドウ:  (*Exit をクリックすると終了します)

一台のキーボードとマウスによるリモートコントロール機能

毎回コンピュータを起動した後に、キーボードとマウスを接続することなくパスワードを入力してリモートコントロール機能を使用することができます。「Exit」をクリックしたりケーブルをコンピュータから取り外してしまっても、KMDS 機能をアクティブにすればいつでも使用できます。

1. 本ケーブルで二台のコンピュータを接続し、両方のコンピュータの電源を ON にします。

タスクバーアイコン  を右クリックして「KM Switch」  をクリックすると操

作するコンピュータを切り替えられます。タスクバーアイコン  が表示されていない場合は、「マイコンピュータ」または「コンピュータ」から KMDS をダブルクリックしてください。本機能使用中は、操作していないコンピュータ側に以下のような画面が表示されます。これは元のコンピュータ上の予期せぬ操作を防止するものであり、Shift キーと Esc キーを同時に押すことによっていつでもリモート操作を終了することができます。



2. 次に、リモート操作するコンピュータ上でパスワードを入力し、コンピュータへログインします。必要であればログイン後に「マイコンピュータ」または「コンピュータ」から KMDS アイコンをダブルクリックしてください。



3. タスクバーにアイコン  が表示され、切り替え中であることを通知します。
4. AP プレイが必要な場合は、アプリケーションのインストールを行ってください。

KM 切替機能付きスマートデータリンクケーブルの機能

A. 本デバイスを使用すると、一台のキーボードとマウスを二台のコンピュータ間で共有して使用することができます。マウスカーソルを画面の端までスライドするだけで、簡単に操作するコンピュータを切り替えられます。



B. PIP(Picture in Picture)モードを使用すると、一台のモニターへ二台のコンピュータの画面を同時に表示できます。



C. 本デバイスにはデータリンク機能が付いているため、コンピュータ間でファイルを転送できます。PIP モードや KM 切り替えモード使用時には、ドラッグ & ドロップするだけでデスクトップ上のファイルを簡単に転送できます。



D. PIP モードや KM 切り替えモード使用時に、二台のコンピュータ間でテキストのコピー & ペーストが行えます。



ドライバのダウンロード

本製品をサポートする最新のソフトウェアは、インターネットを使用してダウンロードできます。以下のウェブサイトへアクセスし、最新のソフトウェアをお探してください。

(<http://www.actionstar.com.tw/download.php?l=0>).

アップデートの手順:

1. 本ケーブルの“R”側コネクタを、コンピュータの USB ポートへ接続します。
2. 上記ウェブサイトへアクセスし、「Smart Datalink with KM Switch」という名前のファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたファイルを実行してアップデートを行います。既にアプリケーションをインストール済みの場合は、全てのコンピュータ上でアップデートを行ってください。

注意事項:

1. ファイル転送機能とテキストのコピー&ペースト機能について:これらの機能を使用する場合は、両方のコンピュータの OS 言語(例:日本語、英語)が同一であることを確認してください。言語が異なるとエラーが発生して操作に失敗する場合があります。
2. ファイル転送機能について:デスクトップ上のファイルのみを転送できます。転送したいファイルは一度デスクトップへコピーしてから転送を行ってください。また、転送先のデスクトップ上に転送元と同一名称のファイルが存在する場合は確認や通知をせずにファイルを上書きしますのでご注意ください。
3. PIP モード(Picture in Picture)について:この機能はメディアファイルの再生には適していません。モニタ解像度は 2560x1920 までをサポートします。また、PIP モード使用中は解像度の変更は行わないでください。
4. ファイル転送中や KM 切替機能実行中など、データの転送中には本ケーブルをコンピュータから取り外さないでください。予期せぬデータ消失やエラーが発生する可能性があります。ケーブルをコンピュータから取り外す際は、タスクバーのアイコンを右クリックして「Exit」をクリックしてから取り外すことを推奨します。
5. 本デバイスは Administrator 権限下での使用を推奨します。
6. 予期せぬエラーが発生した場合は、両方のコンピュータ上で「Exit」をクリックしてアプリケーションを終了し、ケーブルを一旦取り外して再挿入してください。その後、KMDS アイコンをダブルクリックして再度 KMDS を有効にしてください。

7. Windows XP の 64 ビット OS での使用は、データ転送速度が非常に遅くなるため、推奨しません。Windows Vista、Windows 7 の 64 ビット OS であれば問題なく使用できます。
8. デイジーチェーンのように、二台より多くのコンピュータを接続することはできません。
9. BIOS を操作することはできません。

お問い合わせ先

本製品に関する技術的なお問い合わせは下記までご連絡ください。

株式会社リンディー・セールス 技術サポート窓口

電話: 03-4530-9292(受付時間: 土日・祝日を除く月曜～金曜 10時～18時)

Eメール: support@lindy-sales.co.jp

販売元(日本総販売元)

株式会社リンディー・セールス

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町 11 番地鈴野ビル 7 階

電話: 03-4530-9292

FAX: 03-5501-9054

ホームページ: <http://www.lindy-sales.jp/>



LINDY No.42617
第二版 2012年6月
www.lindy.com